

新登録システムの主な変更点

2019年1月27日
新登録管理システム概要説明会

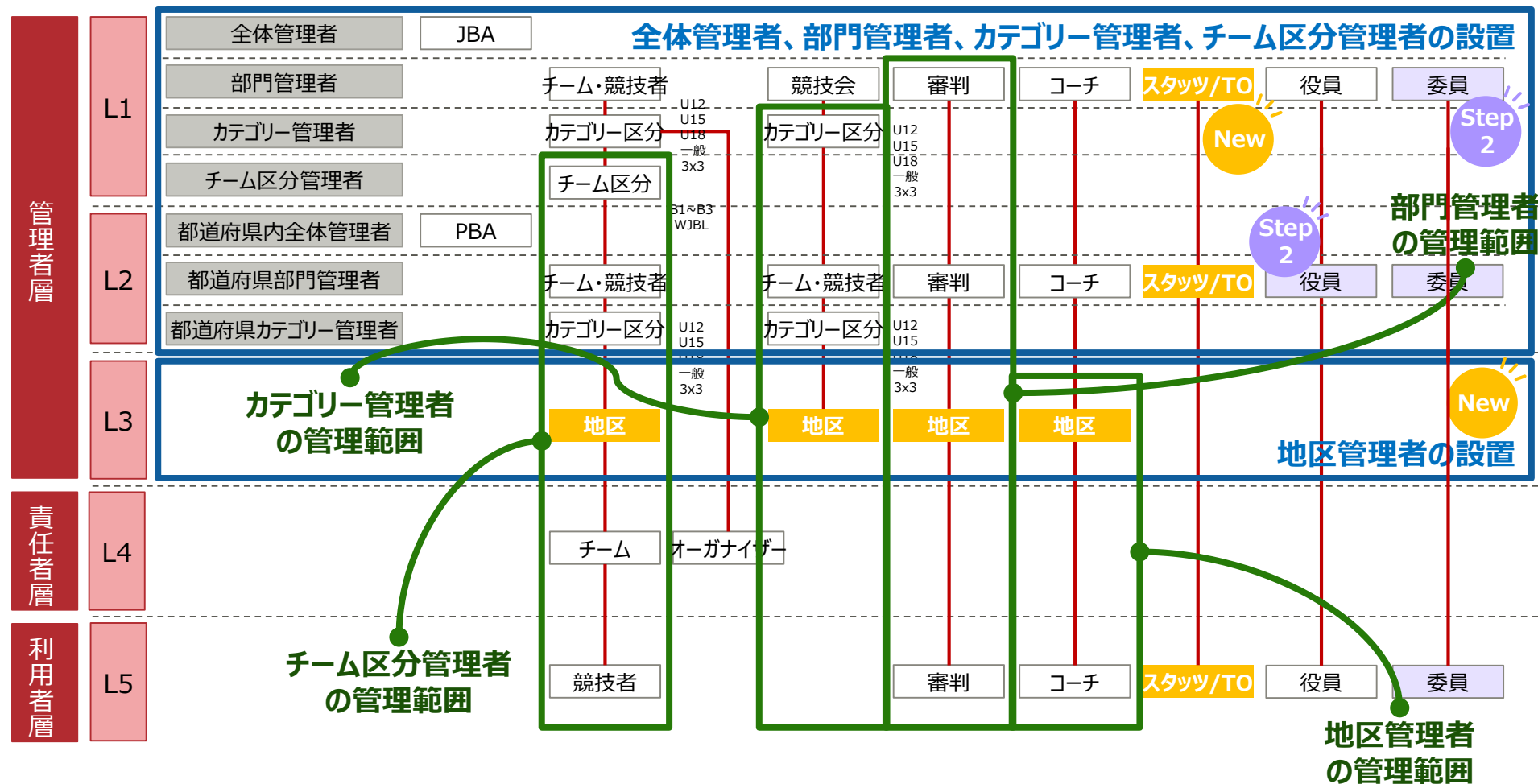
1. システム利用範囲、管理者の変更
2. ID運用方針の変更、ID統合、ID取得方法
3. 本人登録の必須化
4. ログイン認証機能
5. チーム、競技者登録の流れ
6. 大会設計
7. 講習会～ライセンス管理
8. メール配信機能
9. その他 補足事項



システム利用範囲、管理者の変更

システム利用範囲、管理者の変更

- 連盟の見直しに伴い、部門、カテゴリ、チーム区分管理者を設置します。また、地区レベルの大会や講習会の開催にも対応できるように、地区管理者を設置します。また、スタッツ/TOのライセンス化(将来)を見据え、スタッツ/TO部門を設置します。
- 部門、カテゴリ、チーム区分管理者は自身の配下の情報のみ管理可能とします。
 - ※チーム競技者部門 : チーム、競技者の登録を管理する部門
 - ※競技会部門 : 大会の登録、申込を管理する部門
 - ※審判部門、コーチ部門、スタッツ/TO部門 : 各ライセンスの講習会開催、ライセンス管理を行う部門(講習会～ライセンス取得までを自動化します)



<参考> 新旧団体対応表

旧団体		新団体		
日本バスケットボール協会	日本協会	日本バスケットボール協会	L1	全体管理者
日本バスケットボール協会 審判部	日本協会	日本バスケットボール協会 審判部門	L1	部門管理者
日本社会人バスケットボール連盟	全国連盟	日本バスケットボール協会 チーム競技者部門 一般カテゴリー	L1	カテゴリー管理者
日本バスケットボール協会 U12部会	全国連盟	日本バスケットボール協会 チーム競技者部門 U12カテゴリー	L1	カテゴリー管理者
ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ B1	全国連盟	日本バスケットボール協会 チーム競技者部門 一般カテゴリー B1 チーム区分	L1	チーム区分管理者
青森県バスケットボール協会	都道府県協会	青森県バスケットボール協会	L2	全体管理者
青森県バスケットボール協会 審判部	都道府県協会	青森県バスケットボール協会 審判部門	L2	部門管理者
青森県社会人バスケットボール連盟	都道府県連盟	青森県バスケットボール協会 チーム競技者部門 一般カテゴリー	L2	カテゴリー管理者
青森県バスケットボール協会 U12部会	都道府県連盟	青森県バスケットボール協会 チーム競技者部門 U12カテゴリー	L2	カテゴリー管理者
山形県最北地区実業団連盟	地区連盟	山形県バスケットボール協会 チーム競技者部門 一般カテゴリー 最北地区	L3	地区管理者
山形県最北地区クラブ連盟	地区連盟	山形県バスケットボール協会 チーム競技者部門 一般カテゴリー 最北地区	L3	地区管理者

メンバーIDの考え方

現行システム

0 00000000

性別 ランダム 8桁
5 : 男性
6 : 女性

新システム

000000000

ランダム 9桁

- 新システムでは**9桁ランダムでの数値**とします。
- 現行システムから移行されたメンバーIDは**そのまま保持**します。
- 新システムで新たにメンバーIDを発行する際は、既に発行されているメンバーIDと重複しないように採番します。

チームIDの考え方

現行システム

45 0000000

45 : 男子 ランダム 8桁
46 : 女子

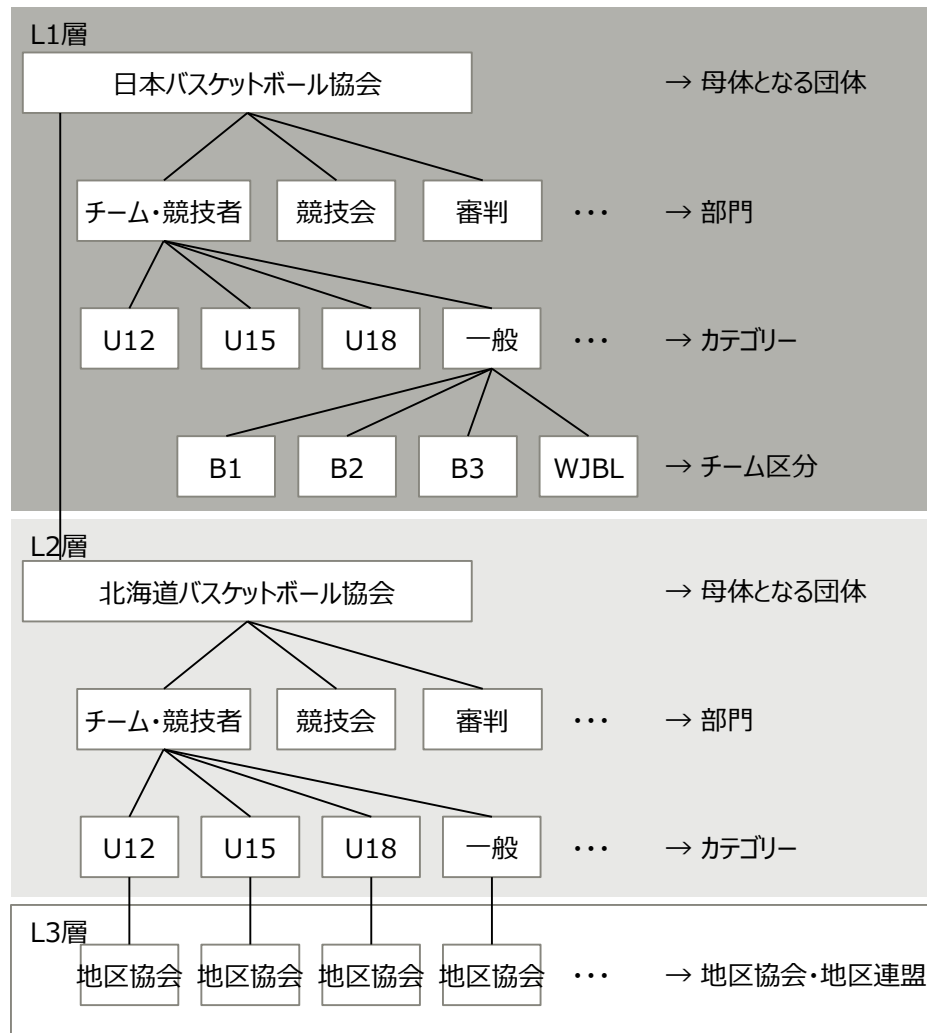
新システム

T 00 0000000

T : 固定 男子 : 45 ランダム 7桁
 女子 : 46

- メンバーIDとの混同を避けるため、IDの先頭に**固定で“T”を付与**します。
- 新システムで新たに付与されるチームIDは、現行システムと同様に**T+45（男子）または46（女子）**をIDの先頭に付与します。

組織階層



団体IDの考え方

G 00 00 00 00 00 00

G: 固定 都道府県 部門 カテゴリ チーム 地区 その他
 区分 区分 区分 区分 枝番 階層用
 01~47 01~08 12~40 01~19 01~99 枝番

L1層の母体となる団体ID
 日本バスケットボール協会 : G990000000000

L1層のチーム・競技者部門の団体ID
 日本バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 : G990100000000

L1層のチーム・競技者部門 一般カテゴリの団体ID
 日本バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 一般カテゴリ : G990130000000

L1層のチーム・競技者部門 一般カテゴリ B1の団体ID
 日本バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 一般カテゴリ B1 : G990130010000

L2層の母体となる団体ID
 北海道バスケットボール協会 : G010000000000

L2層のチーム・競技者部門の団体ID
 北海道バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 : G010100000000

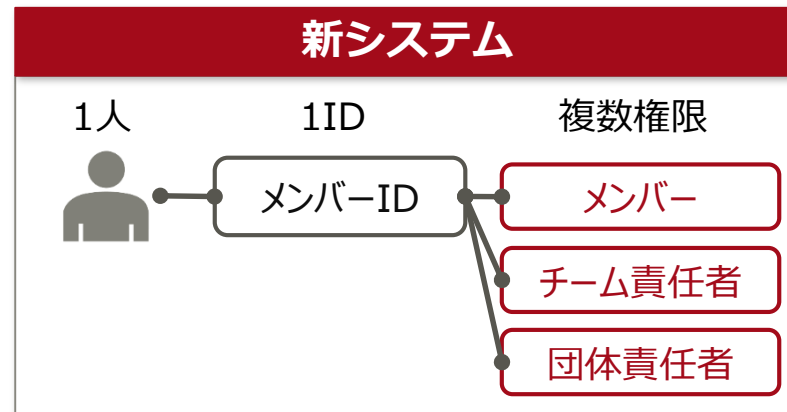
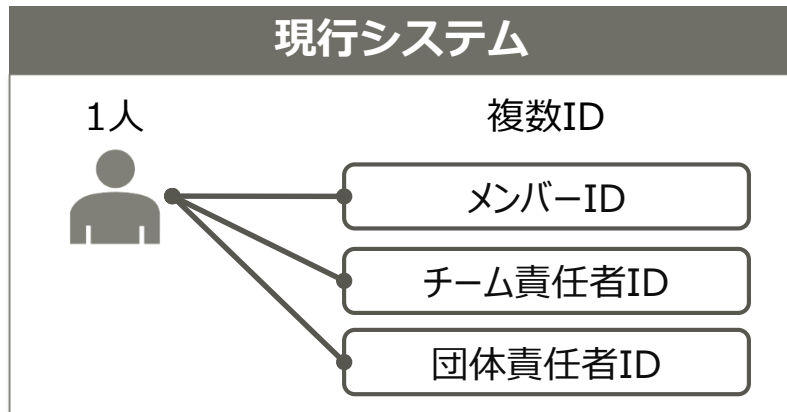
L2層のチーム・競技者部門 一般カテゴリの団体ID
 北海道バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 一般カテゴリ : G010130000000

L3層の地区協会の団体ID
 北海道バスケットボール協会
 チーム・競技者部門 一般カテゴリ 南地区 : G010130000100

ID運用方針の変更、ID統合、ID取得方法

ID運用方針の変更

- 「ID忘却の減少」や「個人データの統合管理」の観点より、新システムでは、1人1IDの登録運用を行います。
- IDとは別に任意の「ログインユーザー名」を設定可能です。設定した場合は9桁のIDを覚える必要はなくなります。



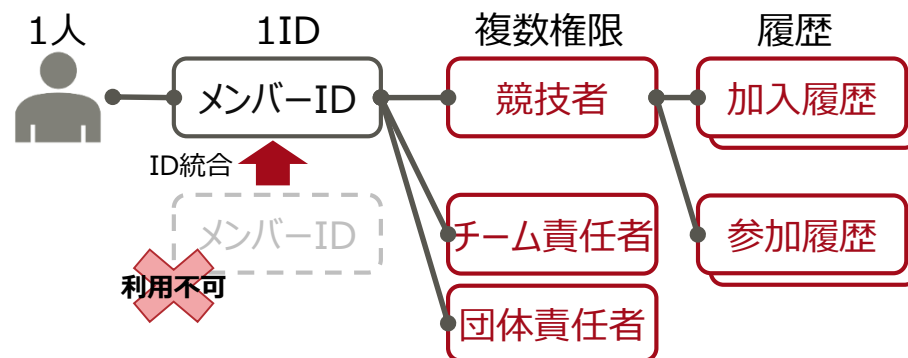
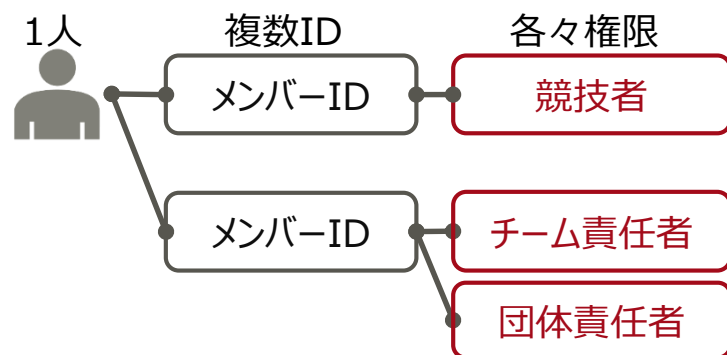
1人	1ID	初期権限		L1~L3系権限		L4系権限			複数権限				L5系権限	
		メンバー	団体管理者	チーム責任者	オーガナイザー	競技者	審判	コーチ	コミッショナー	スタッフ/TO	役員			
	メンバーID	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
JBA太郎	00001234	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
JBA花子	00005678	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
JBA次郎	00009999	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1人に対して複数のレイヤーをまたがる権限を付与した場合に、用途に応じたメールアドレスが登録可能です

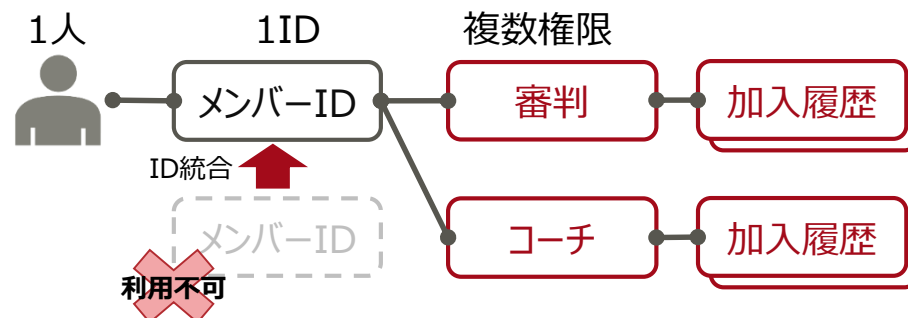
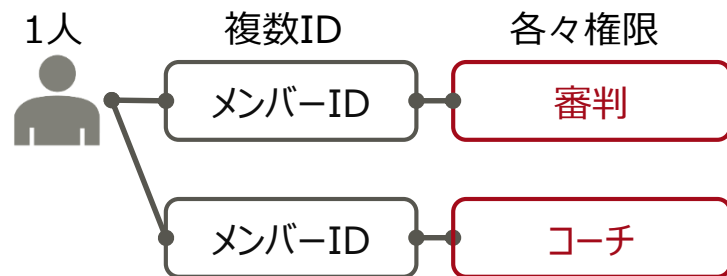
- ID忘却後メンバーIDを再取得するなどしてメンバーIDを二重発行してしまった際、メンバーIDの統合を行うことが可能です。
- メンバーIDの統合を行うことで、加入履歴情報や大会・講習会の参加履歴情報を統合先のメンバーIDに繋げることができます。

新システム

ケース① 利用者層IDと管理者層IDを別々で発行



ケース② 利用者層IDを別々で発行



ID取得方法

- 団体責任者は新規メンバーID取得後、団体責任者として割当てを行うことで管理者権限を持つことができます。
(責任者情報の移行は行いません)
- 現行システムでチーム責任者だった利用者は、責任者情報を新システムに移行し、新システム側で新規メンバーIDを自動発行します。新規にチームを登録する場合は、新規メンバーID取得後に、チームの新規登録をすることでチーム責任者となります。
- その他の個人利用者は自身で新規メンバーID取得を行うことで、新システムを利用することができます。

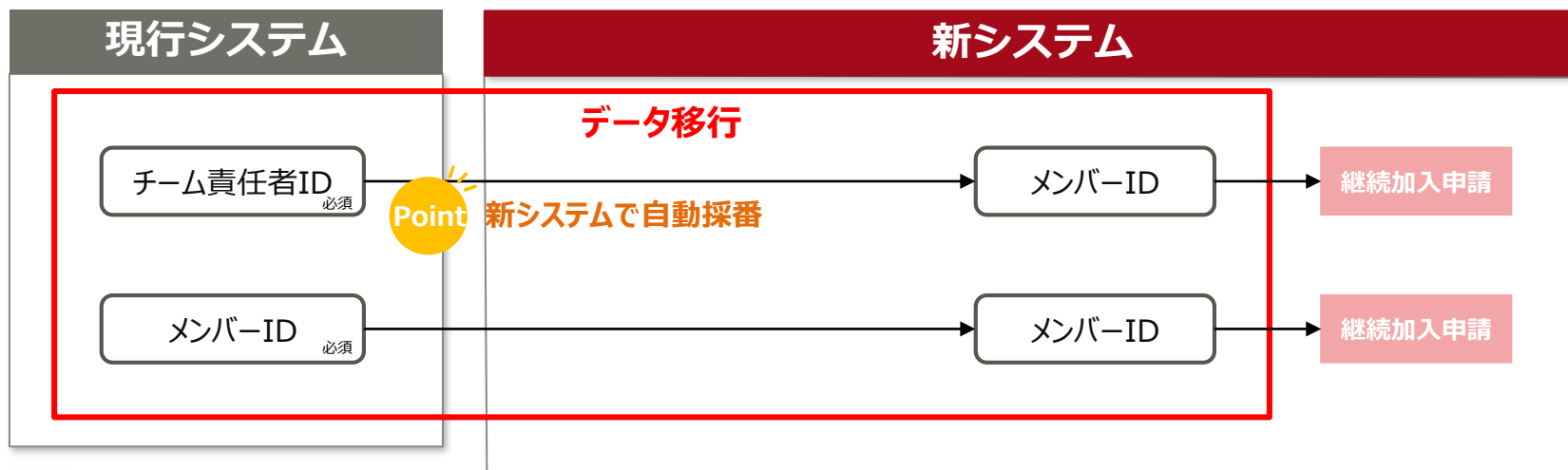
更新の場合



チーム責任者



個人
(競技者/審判/
コーチ)



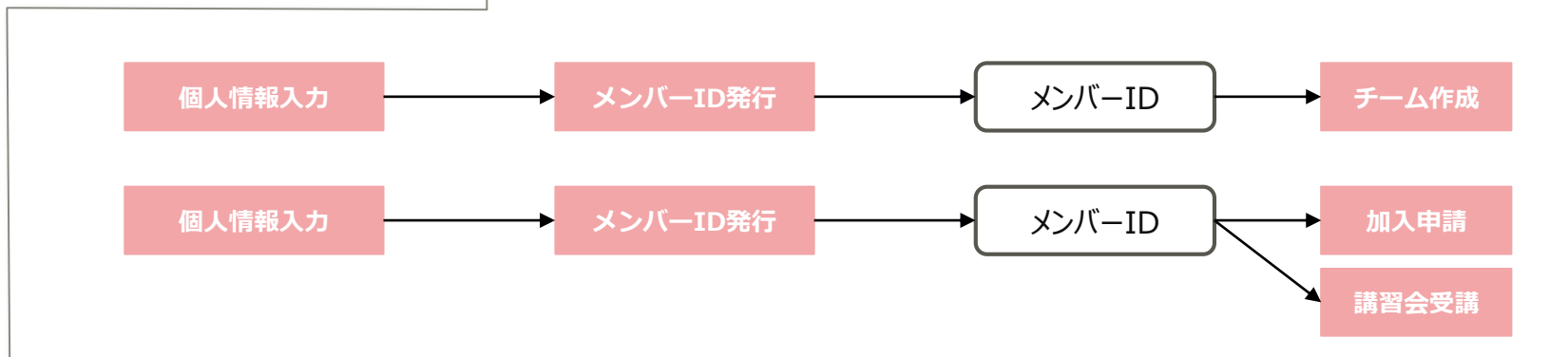
新規の場合



チーム責任者



個人
(競技者/審判/
コーチ)



- ・ 本人登録の必須化
- ・ ログイン認証機能

本人登録の必須化

- IDの本人管理を推進していくために、**U18・一般カテゴリーにおいては本人登録を必須**とします。
- U12,U15カテゴリーについては、現行システムと同様に、責任者による登録を可能とします。

本人登録の流れ

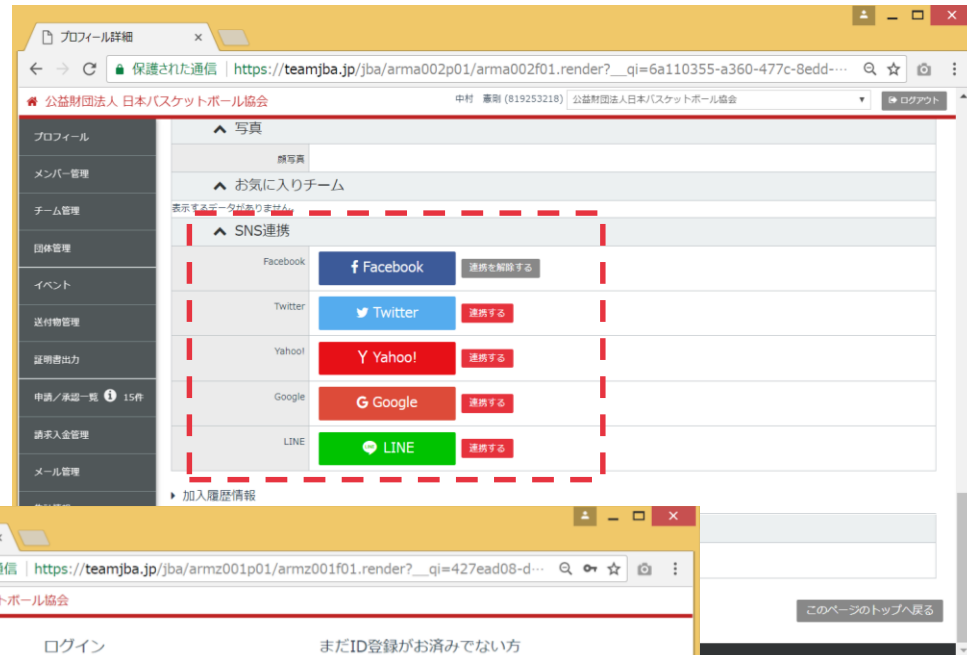


- SNSアカウント等外部サービスでの新規登録、ログインが可能な仕組みとし、利便性の向上を図ります。

新規メンバー登録-SNSアカウントによる認証



プロフィール詳細画面-SNSアカウントとの紐付け



(↑) ※Twitter,LINEはメールアドレスの連携が出来ないため新規メンバー登録時には利用できません。

ログイン画面-SNSアカウントによるログイン



チーム、競技者登録の流れ

現行システム

加入コードを指定して都道府県に加入申請承認時に過去の加入履歴を確認できない

加入コードの問合せが多い
移籍を繰り返す競技者を発見しにくい
競技者移籍に手間がかかる

新システム

1

加入コードの撤廃

- ・ 都道府県、カテゴリー、地区選択による加入申請
- ・ 都道府県への問合せなしで加入申請可能

2

チーム・競技者加入申請承認有無 設定機能の新設

- ・ 各都道府県のルールに応じて承認有無を設定可能

3

競技者移籍機能の新設

- ・ チーム責任者による競技者移籍機能を新設
- ・ 「本人による移籍手続」を実装完了
- ・ 移籍元チーム責任者による許可のみで移籍手続きを実施可能

！！重要！！

IDとは別に任意でユーザー名の設定が可能です。

例えば ID : 123456789 という人がいた場合、IDとは別にユーザー名を設定可能です。

例えばユーザー名を「JBA2019」に設定すれば9桁のメンバIDを覚える必要はなくなります。

ID : 123456789 ← ×覚えにくい

ユーザー名 : JBA201901 ← ◎覚えやすい

！！重要！！

2018年3月には自動採番された新IDをメール通知しましたが、今回メール通知はありません。
チーム責任者のログインユーザー名は「"T" + 責任者ID」で初期セットされています。

例) T4512345671

初回ログイン後はより覚えやすいログインユーザー名に変更をお願いします。

また、競技者とチーム責任者を兼任していた場合、新システムではIDが複数となるため、初回ログイン時にIDの統合が必要です。

大会設計

現行システム

単独チームの大会申込管理のみ可能

選抜チームの大会管理ができない。
エントリー変更の受付ができない。
記録システムと連動していない。

新システム

1

柔軟な大会設定が可能

- ・システム上でのエントリー変更受付機能を追加
- ・単独チームの他、選抜・混成チームにも対応
- ・未登録競技者がエントリーできるイベントの設定も可能

2

予選大会→決勝大会の紐づけにも対応

- ・県大会→全国大会への自動エントリーが可能

3

将来的に記録システムとの連携によるチーム成績、個人成績の蓄積が可能に

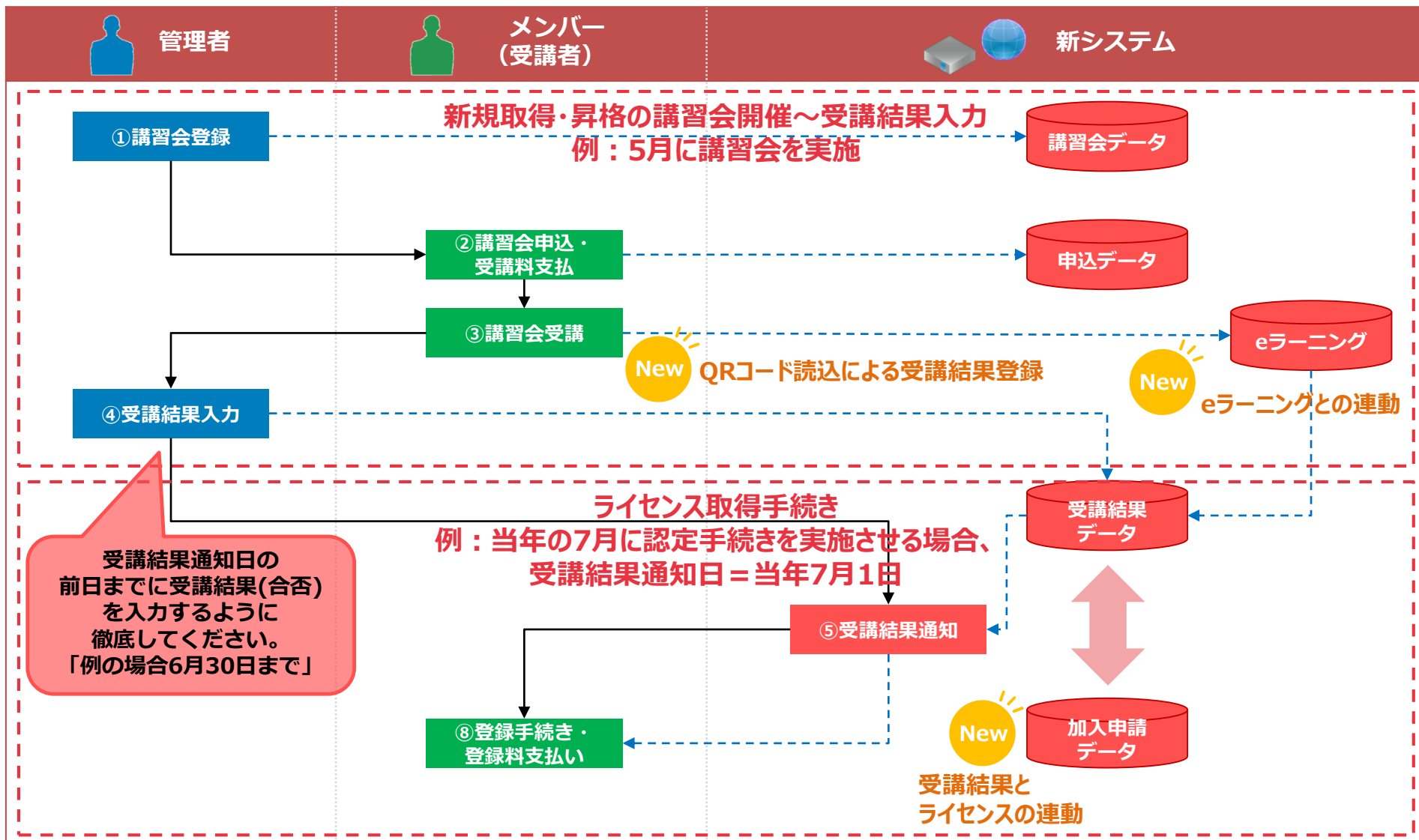
- ・チーム単位、個人単位での記録の集計、閲覧が可能
(例：1大会トータルのチーム成績、年間での個人成績)

記録システムについても
今後各団体でも手軽に
利用できるような
追加開発を検討中

講習会～ライセンス管理

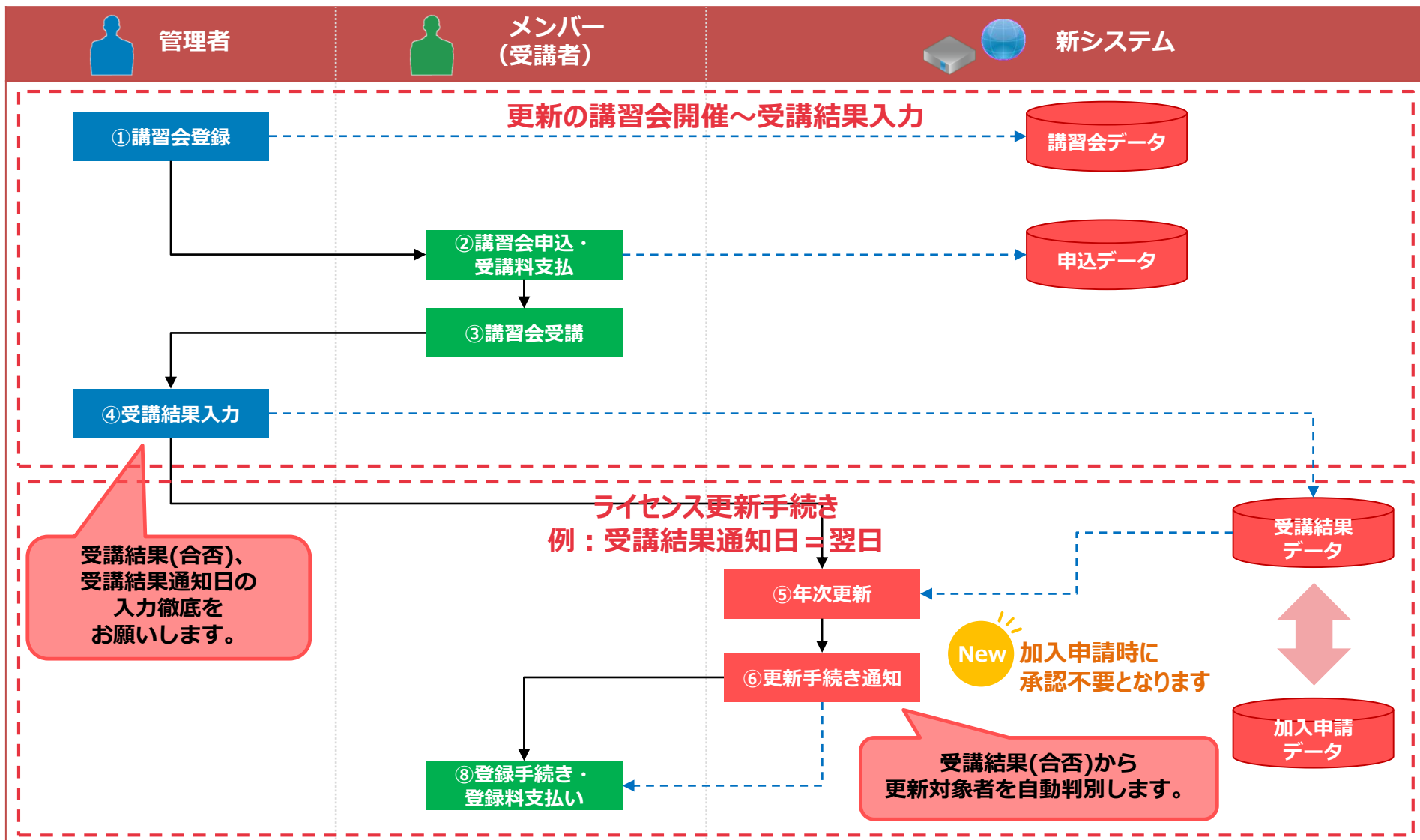
講習会～ライセンス管理（新規・昇格）

- 講習会・研修会、ライセンス（登録承認）をそれぞれ別に管理する必要がありましたが、新システムでは、講習会・研修会の受講申込・受講結果～ライセンスの登録・更新を一本化します。



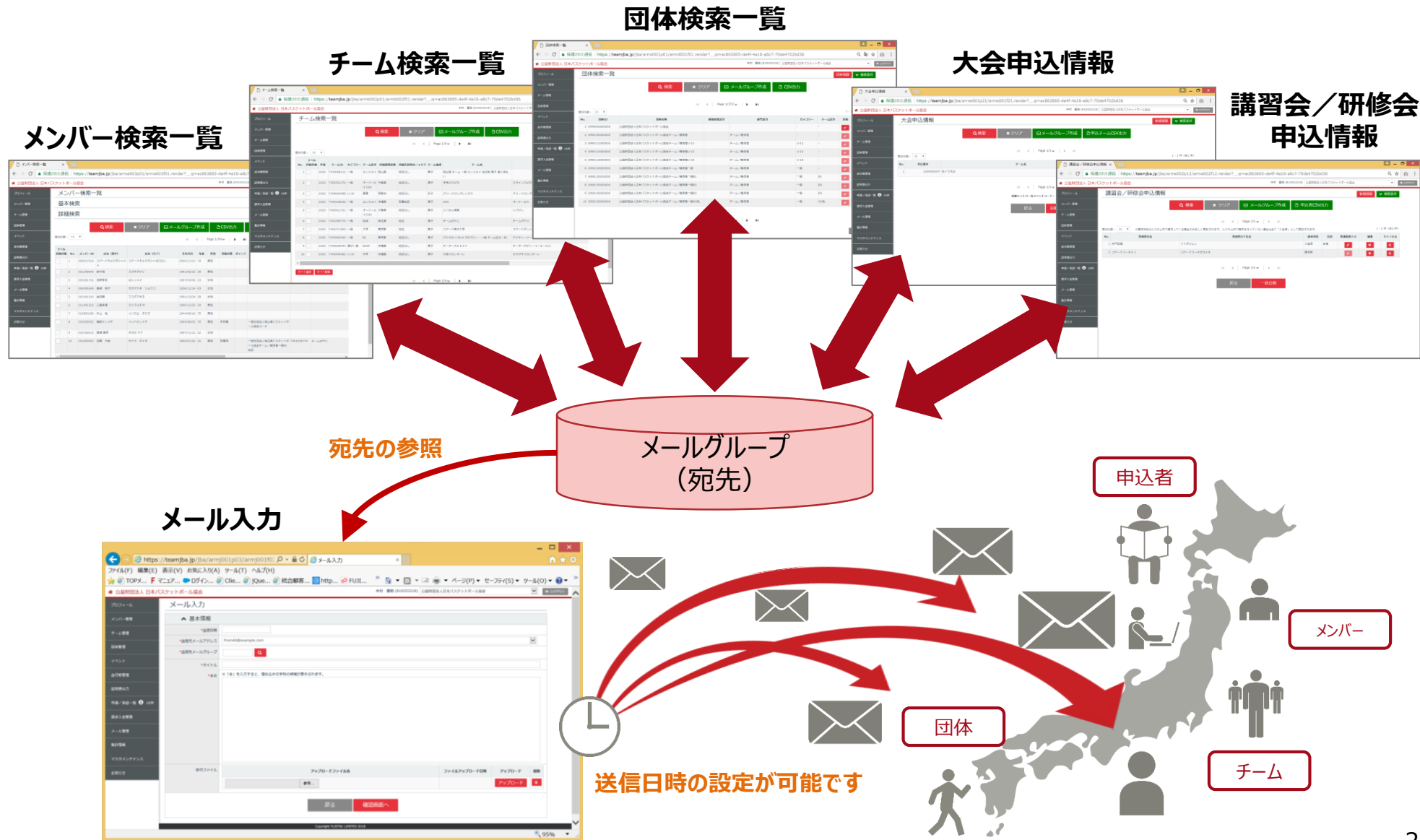
講習会～ライセンス管理（更新）

- 講習会・研修会、ライセンス（登録承認）をそれぞれ別に管理する必要がありましたが、新システムでは、講習会・研修会の受講申込・受講結果～ライセンスの登録・更新を一本化します。



メール配信機能

- メール送信画面を集約するため、メール配信手順が変更となります。各一覧画面からメールグループを作成後、メール本文を作成する手順となります。



その他 補足事項



**バスケットボールが
日本を元気にします!**